

平成27年9月18日  
 東日本高速道路株式会社  
 関東支社

## 関東地域で秋の交通安全キャンペーンを実施します ～全席シートベルト着用、夕暮れ時の早めのライト点灯を呼びかけます～

NEXCO東日本 関東支社(埼玉県さいたま市)は、秋の全国交通安全運動期間中に高速道路交通警察隊及び高速道路交通安全協議会などの関係機関と合同で「秋の交通安全キャンペーン」を実施します。

本年は9月15日時点で関東支社管内の高速道路で死亡事故が18件発生し、20人もの尊い命が失われています。特に8月には6件/月もの死亡事故が発生し、深刻な状況(前年比+4件)です。

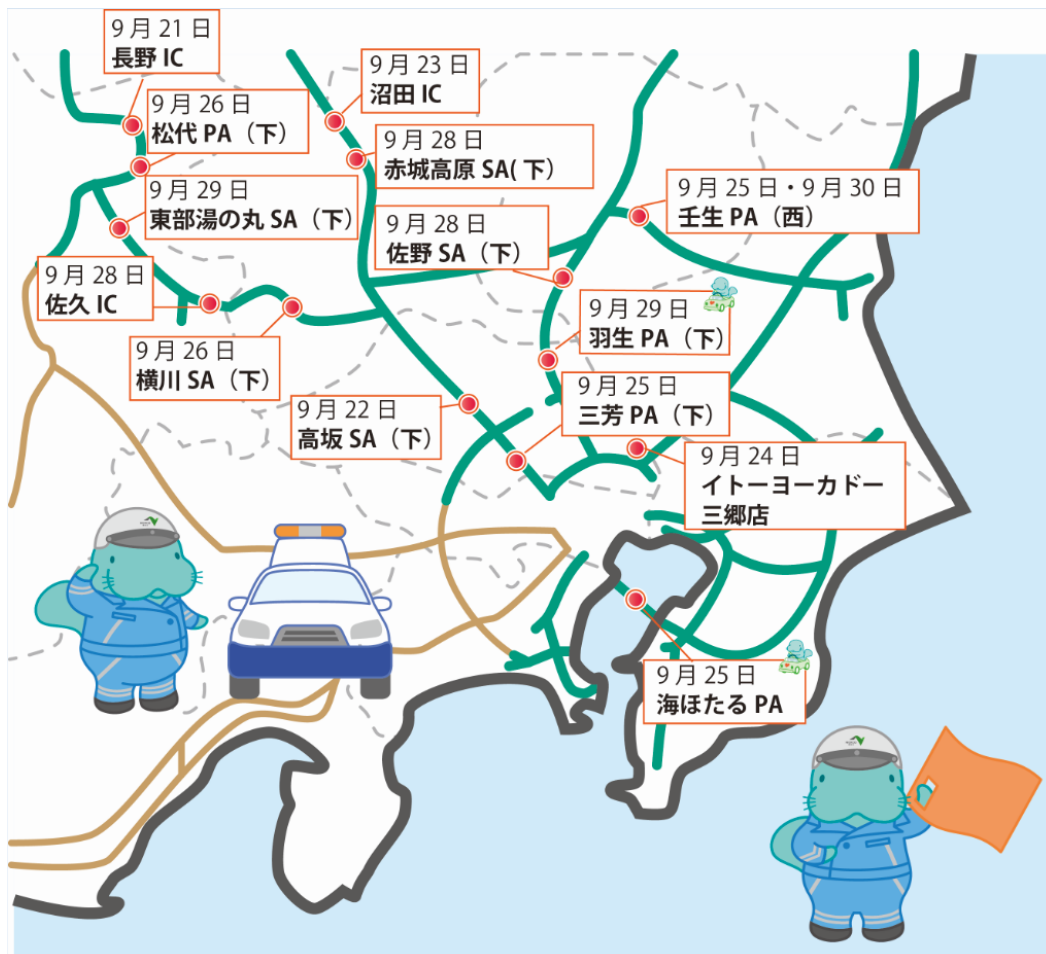
### ◇ 交通安全キャンペーン

【実施期間】平成27年9月21日(月)から9月30日(水)まで

【会場】NEXCO東日本関東支社管内の休憩施設や商業施設など12ヶ所で実施

※実施会場・日時等の詳細については、別紙をご参照ください。

### <交通安全キャンペーン 実施個所 位置図>





交通マナーアップキャラクター「マナーティ」  
(交通安全のキャラクター「マナーティ」も参加)



シートベルト体験  
(衝突実験の体験が行えます)

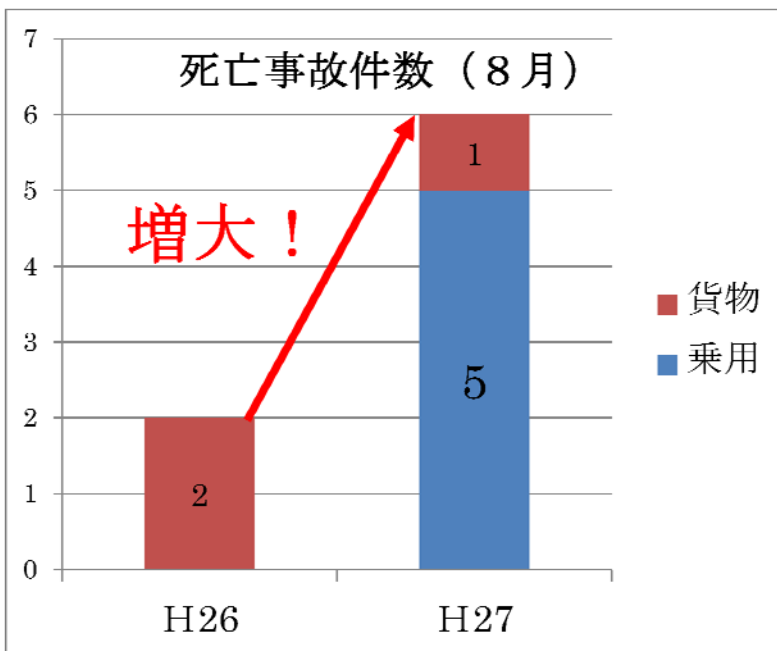


発炎筒の着火体験  
(発炎筒の利用方法を正しく学べます)



落下物の展示  
(高速道路上で回収されたものです)

**最近、死亡事故が急増しています。  
スピードの出し過ぎにご注意ください！**



乗用車による死亡事故が急増しております。特に「スピードの出し過ぎ」や「シートベルト非着用による車外放出」事故が多く発生しております。走行の際は、シートベルト着用を確認し、ゆとりのある運転をこころがけてください。

今回の重点テーマは2つ！！

## ◇ 命を守るシートベルト 全ての座席で着用しましょう！

昨年、関東支社管内の高速道路でシートベルトの非着用により車外に放出されて、死亡する悲惨な事故が5件発生しました。平成27年8月末で既に4件の車外放出による死亡事故発生しています。

シートベルトは命に直結するものですので、**運転席・助手席・後部席すべての着用**を徹底しましょう。

なお、一部のキャンペーン開催場所で、シートベルトを着用しての衝突実験を体験できる車両を展示しております。**効果体験**を通じてシートベルトの重要性を再認識しましょう。

知っていますか？  
シートベルトの正しい使い方

- 1 腰ベルトは腹部ではなく腰骨にかかるように
- 2 肩ベルトは肩の中心位置になるように
- 3 ベルトはねじれないように
- 4 バックルは「カチッ」の音を確認



## ◇ 夕暮れ時の早めライト点灯で事故を無くしましょう！

秋は一年の中でも夕暮れとなるのが早くなる時期です。

夕暮れとなる時間帯は、交通混雑や視認性の低下などによる事故が増加するため、事故防止のためにも**早めにライトを点灯**し、後続車や周りの車に自分の存在を知らせましょう。

また、トンネルの中や濃霧、雨天時など前方が見えにくい場合は、たとえ昼間であってもライト点灯を励行して下さい。



## ◇ NEXCO東日本からのお願い

秋の行楽シーズンは、次の点に注意して安全運転をお願いします。

- ①後部座席も含めて**全席シートベルトの着用**を！
- ②夕暮れ時の**早めのライト点灯**
- ③運転中に**眠気**や**疲れ**を感じたら、サービスエリアで**早めの休憩**を！
- ④**速度超過**に注意し、**車間距離**を**十分に**取って運転してください。
- ⑤**渋滞最後尾**では、**ハザードランプ**により**早めに**後続車へ**合図**をお願いします。
- ⑥**わき見運転は危険です！**前方を注視して**早めの危険察知**を！

※ツイッターの公式アカウント「NEXCO 東日本(関東)」([@e\\_nexco\\_kanto](https://twitter.com/e_nexco_kanto))でも情報を配信しています。